CS こひつじ科礼拝式次第

2022 年 1 月 30 日　午前 9 時 30 分

２０２２年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」
テーマ曲：ワワワいっしょに（９２番）

４、けさもわたしの（こどもさんびかをお用いください）

おいのり　礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしょ　　マタイによる福音書　6 章 9～13 節

だから、こう祈りなさい。
『天におられるわたしたちの父よ、
御名があがめられますように。
御国が来ますように。
御心がおこなわれますように、天におけるように地の上にも。
わたしたちに必要な糧を今日与えてください。
わたしたちの負い目を赦してください。
わたしたちも自分に負い目のある人を赦しましたように。
わたしたちを誘惑に遭わせず、悪い者から救ってください。』

おはなし　　　　「いつでもどこでも神様といっしょ」　　大日南隆夫先生

皆さんおはようございます。

・皆さんはどんな時にどんなお祈りをしていますか？

ここにいる皆さんは子供のときから教会学校にきていますので、お祈りしたことがあると思います。
先生は大人になってから教会に来て、イエス様のことを信じることができたので、子供のころは、皆さんのように本当のお祈りしたことはありませんでした。
神様が本当におられることを信じていなかったので、自分の願いを聞いてくれるかくれないかわからないけど、困った時には「神様、助けてください」とか、欲しいものがあるときは「・・・をお願いします」と心の中で祈っていたように思います。

・イエスさまが教えてくださった お祈り：“主の祈り”

イエスさまは、私たち人間の祈りが自分中心の祈りになりがちなので、「このように祈りなさい」と言って、お祈りの手本として“主の祈り”を教えてくださいました。
今日は、この“主の祈り”の３番目、「**御国(みくに)が来ますように**」について学びましょう。

・「御国がきますように」とはどんな お祈りでしょう。

「御国がきますように」とは、「この地上に神様の祝福が現わされますように」という意味です。
この地上に神様の祝福が現わされると、どんなところになるでしょう。
国と国が仲良くなって戦争がなくなり、人々が仲良くなってケンカが無くなります。
いじわるをしたり、されることもなく、一人寂しく涙を流したり、病気で苦しんだりしなくなります。
教会学校に来て礼拝をする私たちは、神様がいつも一緒にいてくださるので、御国（天国）の前味を味わうことができます。
しかし、残念ながら、人間には罪があるので、このような世界は完全には実現していません。
実現するのはイエス様が再びこの地に王として来られ、あらゆる悪がなくなる時なのです。
主イエス様が再び来られるまで、この世界が少しでも平和で御国に近い状態であるよう、“主の祈り”を手本にしてお祈りしましょう。

イエス様は私たちといつも共にいて下さいます。
今週も、感謝のお祈りをして、神様に見守られながら過ごしましょう。

⁂　小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて嚙み砕いてお話くださいますようお願い致します。

（けんきん）会堂２階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

９７、神様といつもいっしょ（こどもさんびかをお用いください）